

平成 29 年度神奈川県精神障害者スポーツ大会実施要領

1 目的

この要領は、神奈川県精神障害者スポーツ大会開催要綱の規定に基づき、平成 29 年度に開催する神奈川県精神障害者スポーツ大会の実施、運営に関して必要な事項を定める。なお、バレーボール競技については、第 18 回全国障害者スポーツ大会予選会である、関東ブロック地区予選会への派遣チーム選考を兼ねるものとする。

2 期日及び会場

実施競技	期日	会場	申込み期限
卓球競技会	平成 29 年 9 月 22 日 (金)	寒川総合体育館	平成 29 年 8 月 22 日 (火)
バレーボール競技会	平成 29 年 11 月 17 日 (金)	大和スポーツセンター	平成 29 年 9 月 17 日 (日)
ボウリング競技会	平成 29 年 12 月 20 日 (水)	湘南とうきゅうボウル	平成 29 年 11 月 20 日 (月)

3 競技運営

(1) バレーボール

- ①チーム編成 チームは最大 12 名の競技者、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名で構成する。男女混合とし、試合中は少なくとも 1 名以上の女性プレーヤーが出場しなければならない。
- ②競技方法 平成 29 年度（公財）日本バレーボール協会 6 人制競技規則（国際競技規則）によるもののほか、次のとおりとする。
- ア 対戦組合せは抽選とし、トーナメント方式で順位を決定する。
 - イ ネットの高さは 2 m24cm とする。
 - ウ 使用球は、主催者が用意した日本ソフトボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプとする。
 - エ 全試合 1 セット 25 点の 3 セットマッチとし、2 セット先取したチームを勝ちとする。
 - オ 第 3 セットはいずれかのチームが 13 点先取したときにコートチェンジを行う。
- ③その他
- ア 大会開催 1 ヶ月前を目途にキャプテン会議を実施する。
 - イ ユニフォーム（上着）背部にゼッケンを付けるものとする。

(2) 卓球

- 競技方法 平成 29 年度（公財）日本卓球協会制定の日本卓球ルールによるもののほか、次のとおりとする。
- ア 競技は、男女シングルス・トーナメント方式で行う。
 - イ 全試合 1 ゲーム 11 点の 5 ゲームズマッチとし、3 ゲーム先取により勝敗を決定する。

- ウ 使用球は、主催者が用意する。
- エ ラケットは、競技参加者が用意する。
- オ ユニフォーム（上着）背部にゼッケンを付けるものとする。

(3) ボウリング

- 競技方法 平成 29 年度（公財）全日本ボウリング協会制定ボウリング競技規則によるもののほか、次のとおりとする。
- ア 競技は、男女別とし、順位は、2 ゲームトータルで決定する。
 - イ ユニフォームは自由とし、ゼッケンは付けないものとする。

- (4) その他 全競技、対戦相手不在（棄権）の場合は不戦勝とするが、大会当日に対戦相手等を調整し、最低 1 試合を確保する。

4 実施態度

主催者は、原則として各競技開催前日の午後 3 時に実施態度を最終決定し、事務局へ連絡を行う。主催者から連絡を受けた事務局は、HP にて周知をする。中止の場合のみ、事務局より申込者または団体申込責任者へファクシミリまたは電子メールによる連絡を行う。

5 参加申し込み

参加希望者は、各競技、定められた期限内に、別紙「参加申込書」に必要事項を記入し、事務局へ送付するものとする。なお、団体競技については、チーム責任者が取りまとめの上、申込みこととする。

6 協力

神奈川県精神障害者スポーツ大会実行委員会、神奈川県バレーボール協会、神奈川県卓球協会、湘南とつきゅうボウル、株式会社モルテン、神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会

7 大会事務局

公益財団法人神奈川県身体障害者連合会

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2 神奈川県社会福祉会館内

電話：045-311-8744 ファクシミリ：045-316-6860

HP：<http://kanagawa-kenshinren.or.jp/>